令和2年度 課の運営方針書

消防本部　警防課

1　課の運営方針

【課の使命】
　複雑多様化する救急救助業務に対応するため、効果的かつ計画的な資機材整備や教育訓練を実施するとともに、消防団をはじめ防災関係機関や医療関係機関相互の連携強化を図り、今後発生が懸念される大規模・特殊災害等に備え、消防防災体制の強化に努めます。

【課の目標】
①　医療機関等との連携強化を推進するとともに、救急業務の高度化に伴って必要となる救急救命士の養成や車両・資機材の整備に努めます。

②　自然災害や火災事故における教訓をもとに消防職・団員が適切に対応するための実践的な教育訓練を行い、防災関係機関との連携を図ります。

③　消防水利施設（消火栓・防火水槽等）の計画的な設置及び維持管理を行います。

④　大規模・特殊災害時において、緊急消防援助隊の機能強化を図り、効果的な運用を行います。

【働き方改革による業務改善等の取組】
　係や担当間の連携を密にし、課内における業務を相互に補完することで、効果的な業務の推進による年次有給休暇の取得・時間外勤務の低減を目指します。

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（警防企画担当）
　各種災害における活動計画の作成や関係機関との連携強化及び訓練指導を行います。また、市内にある水利施設の維持管理を行います。
（救急救助担当）
　複雑多様化し、増加する救急・救助事案に対応するための部隊活動や技能向上のための教育訓練を推進し、医療機関等との連絡調整及び市民による応急手当の知識と技術の普及啓発を行います。

3　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	7 人	うち	正職員	7 人	・	会計年度任用職員	人

人件費	正職員	51,408 千円	会計年度任用職員	千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	54,133 千円	歳出予算額	77,151 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	3 事業

消防本部　警防課

４　課の中期目標（優先順）　第２次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	4　安心安全 2　消防・救急体制の充実 2　救急救助業務の充実	○救急救命士・指導救命士の養成や気管挿管認定の取得を進めます。 ○多様化する救急需要に応えるため、医療と連携した救急業務高度化の推進を図ります。 ○複雑多様化する救急・救助業務に的確に対応するため、資機材の整備や教育訓練を推進します。 ○「救命の連鎖」（※）を構築するため、市民による応急手当の普及啓発を推進し、救命率の向上を図ります。 ※「救命の連鎖」とは、①心停止の予防②心停止の早期認知と通報③一次救命処置④二次救命処置と心肺再開後の集中治療の4つの要素をいいます。
2	4　安心安全 2　消防・救急体制の充実 1　消防力の充実	○消火栓や防火水槽・耐震性貯水槽などの消防水利施設の設置・維持に努めます。